平成30年度 单位施策評価表 所属 3830000

生涯学習部 スポ振興課

	生涯学習部へスポ振興課									
施策	5301 スポーツ環境の充実									
区分	妥当性		妥当	コスト削減の			当負担 適正 適正			
	上位員献度 /		与 効	幼 ┃ 類似事業の有無 ┃		無成果向」		上の余地 ┃有		
対象		市民全般								
施策が目指す姿	身近なスポーツ施設や運動広場の利用環境の充実、各種スポーツ団体の育成及び活動支援 等を図る。									
成果指標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数…2022年度で1,200,000人(現状値1,086,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数…2022年度65,000人(現状値55,3 51人)									
			平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
	成果指標1	予定	1,110,000.00	1,133,000.00	1,156,000.00	1,178,000.00	120,000.00			
	[人]	実績	1,082,829.00							
目	成果指標 2	予定	57,000.00	59,000.00	61,000.00	63,000.00	65,000.00			
· · · · 標		実績	63,253.00	•	,	,	,			
		単位コスト	2.74							
達	成果指標3	予定								
成	[]	実績								
		単位コスト								
状	成果指標4	予定								
況	[]	実績								
		単位コスト								
	トータルコスト	予定	220,885	268,249	260,941	0	C	<u>_</u>		
	(千円)	実績	173,018	206,679	260,941	0	C			
 内	貢献度	上位基本施策の目標指標「体育館・グラウンド等の施設への市民満足度」を向上させるためには、適切な維持管理が必要なことから本単位施策の目標達成による貢献度は高い。								
部	達成状況	「施設の利用者」は目標をほぼ達成することができた。また今後も、市のホームページやS NSを活用し、周知に力をいれていく。								
評	課題	各施設の老朽化が進み、修繕にかかる費用が増加することが予測され、長寿命化計画など を策定し、計画的に施設の修繕を行っていく必要がある。							ど	
価 	取組方針	施設の点検等により、修繕の必要な個所の早期発見・修繕に努める。施設を適正に管理し、快適な利用環境を利用者に提供する。								
外部評価	体育協会主催の事業については、SNSの利用や体育協会のラジオ番組の開始などにより参加者を募集するなど工夫されていることは評価できる。トイレの洋式化など施設が改修されているが、各施設が老朽化していることから、施設の統廃合・合理化を検討するなど、利用しやすい環境づくりをしていただきたい。各施設の駐車場の混雑緩和にあたり、施設管理者任せにならないように、行政も一体となり利便性向上の取組みを願いたい。									
777	 事業コード			 名	 称		トータルコスト(千	円)	達成度	
里	550101	体育施設共通管理費(栃木)						2,979		
単位施策達成	550103	体育施設共通管理費(藤岡)						3,056		
朿 達	550105	体育施設共通管理費(西方)						6,570		
	550106	体育施設共通管理費(岩舟)						3,093		
のた	550201	運動場夜間照明施設管理費(栃木)						1,822		
め	550501	居内河川敷運動場管理費						392		
の事	550801	大塚運動広場管理費						5,106		
夢	550901	剣道場、弓道場管理費						718	100	
事務事業	551001							433	100	
	551603 藤岡総合体育館管理費							,033	100	

生涯学習部 スポ振興課

施策	5301	スポーツ環境の充実		
3571	事業コード	名 称	トータルコスト(千円)	達成度
	552104	コミュニティセンター管理費(都賀)	7,262	100
•	552204	都賀体育センター管理費	1,798	100
	552402	大平武道館管理費	1,899	100
	552905	西方桜グラウンド管理費	949	100
	553005	西方南グラウンド管理費	126	100
•	553205	西方総合文化体育館管理費	13,417	100
•	712006	岩舟総合運動場管理費	8,420	100
•	768201	大塚運動広場トイレ改修事業費	14,736	100
•	553305	西方北グラウンド管理費	785	99
	555201	スポーツ団体補助金	23,877	99
	550104	体育施設共通管理費(都賀)	6,252	98
•	552306	体育館管理費(岩舟)	3,057	96
•	553105	真名子運動広場管理費	164	96
•	550601	柳原河川敷運動場管理費	1,008	95
	550102	体育施設共通管理費(大平)	4,958	94
	552502	地域のひろば管理費	9,466	94
単	551301	栃木市屋内運動場管理費	4,291	92
位	302501	勤労者体育センター管理運営委託事業費	3,868	90
-	552302	体育館管理費 (大平)	7,257	90
施	550301	大宮運動広場管理費	5,171	83
策	550401	皆川東宮運動場管理費 	1,020	75
	550701	大光寺河川敷運動場管理費	922	58
達	552004	つがスポーツ公園管理費	12,876	45
成	551803	三鴨スポーツ広場管理費	2,237	42
၈	553501	運動場夜間照明施設更新事業費	0	0
0	772101	栃木市屋内運動場改修事業費		0
た	772202	大平体育館改修事業費	0	0
め	772303	部屋地域の広場整備事業費		0
	772406	岩舟体育館耐震事業費		0
の	772506	岩舟総合運動場テニスコート改修事業費		0
事	772601	第77回国民体育大会開催関係体育館改修事業費		0
務	782002	第77回国民体育大会開催関係大平南体育館改修事業費		0
177	782102	第77回国民体育大会開催関係大平体育館改修事業費		0
事				
業				

単位施策評価表 補表

施策	5301 スポーツ環均	竟の充実			
	妥当性	妥当	対象、事業手法、目的ともに妥当である。		
	コスト削減の余地	有	本単位施策のコストを下げることは可能と考えるが、各事業間の調整が必要である。		
区分	受益者負担	適正	施設利用者には妥当な受益者負担を求めており、適正で ある。		
	上位貢献度	有効	上位目標指標を向上させるためには、適正な維持管理 必要なことから本単位施策による貢献度は高い。		
	類似事業の有無	無	他に類する事業で代替は困難である。		
	成果向上の余地	有	施設維持管理における工夫や事業間調整。		
	貢献度	の市民満足 継続的にス	施策の目標指標である「体育館・グラウンド等のスポーツ施設へ 度」を向上させるためには、市民やスポーツ団体が日常的かつ ポーツ活動に取り組むことができるよう身近な施設を確保するこ ため本単位施策の目標による貢献度は高い。		
	達成状況 「体育」 全のラジ		川用者数」は目標を達成することができた。 会の主催事業の参加者数」については、市のSNSの利用や体育協 番組の開始など事業の周知に努めたため参加者が増加した。な 市のホームページやSNS等を活用し、周知を図る。		
内部評価	課題 い状況にあり 利用環境を打		《一ツ施設は昭和50年代に建設されており、施設の老朽化が著しり、毎年のように部分的な修繕を実施している。利用者に快適な提供するため、長寿命化計画等を策定し、適切な施設管理と維う必要がある。		
	取組方針	新に努める 案しながら、 2022年の 体育施設	照明施設については、老朽化した施設が多いため、計画的な更。また、体育館等の施設についても、利用頻度や利用人数等を勘. 修繕・改修を行う。とちぎ国体に向け、会場となる施設の修繕・改修を行う。の予約については、体育館等において大会等の予約の日程調整、利用者間の調整を図っている。		